

「講演会」「勉強会」



毎年、講演会が開催されていますが、誰が、どのように計画や準備をしているのですか？

役員全員で、会員の皆さんからの「こんなお話が聞きたい」という要望を元に講師を依頼し、講演会担当の役員が主になって、会場決め、講師との打ち合わせ、ちらし作成、参加者の集約等の準備を行っています。



講演会って、何だか内容が難しそうで、なかなか参加しようという気になれないのですが…

会報で、講演会の内容の報告をしたり、参加者の感想を載せたりしていますので、参加が難しい方は、それを読んでください。ただ、講演会の場で、生で講師のお話を聴くと、何かしら子育ての参考になるヒントをもらうことが出来ます。せっかく「いなほの会」の会員になり、講演会に参加できる機会を得たのに、参加しないなんて、もったいないですよ。



講演会の他に、時々、勉強会の案内が会報に載っていますが、これは、誰がどのように計画しているのですか？

講演会は、いなほの会全体として、役員が主催するものですが、勉強会は、「新潟教えて！福祉塾」や「各グループ」が各自で計画し、会員にご紹介しているものです。講演会のように、収容人数は多くありませんが、講師をお迎えしてお話を聴くという形は、講演会と同じです。

講演会も勉強会も、会場に行って話を聴かなければならないので、時間のやりくりが難しいかもしれません。でも、本を読むことや、ネット情報として得る知識とは異なり、講師の話を直接その場で聴き取ると、話の内容を知るだけでなく、講師が今まで経験してきた、その方の「思い」を受け取ることができます。それは、今後も子育てを頑張っていこうというパワーとなることでしょう。まずは、一度、参加してみてください。

